



ニュージーランドから帰町

津別町青少年海外研修派遣事業帰町式

9月26日、9月9日から出発し、ニュージーランドで10日間の研修を終えた津別高校の生徒より町長らに帰町と、現地での生徒との交流などについて報告がありました。本研修については、12月に成果報告会を開催する予定です。



北海道代表として全国大会へ

第7回北海道小学生相撲優勝大会

9月22日、北広島市で開催された相撲大会で池田湊さん（津小6年生）が優勝しました。

池田さんは北海道代表として、12月1日に両国国技館で開催される第37回全日本小学生相撲優勝大会に出場します。

津別町町有林オフセット・クレジット（J-VER）をご購入いただいた団体に感謝状を贈呈しました。



▶右から（株）ツルハ北海道第4運営部長 大高氏、（株）ツルハホールディングスサステナブル経営推進部長 福地氏、（株）ツルハ北海道店舗運営部長 館氏、伊藤副町長

感謝状贈呈式を開催

10月16日、今年度津別町町有林オフセット・クレジット（J-VER）をご購入いただいた株式会社ツルハ、株式会社ツルハホールディングス、ツルハドラック屯田6条店に対し、伊藤副町長より地元材（センの木）を使った「木製」の感謝状を贈呈しました。

オフセット・クレジット（J-VER）の活用について

今回購入いただいたオフセット・クレジットは、CO2排出ゼロのドラッグストア（屯田6条店）を初めて開店するにあたり、三井住友ファイナンス&リース株式会社から店舗設備のリース契約の中に、本町のクレジットを付帯し、排出権付リースとしてそのドラッグストアで排出されるCO2の一部をオフセットされました。

オフセット・クレジット（J-VER）とは

国内の温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトにより削減・吸収された温室効果ガスを、クレジットとして発行される制度。津別町ではクレジットを売却した収益を町有林の整備に充てています。

第20回全国まちづくり交流会 in 津別町

9月27日から29日にかけて開催し、全国から150名ほどの参加者が訪れました。
この交流会は2003年、愛知県の足助町（現豊田市）で第1回が開催され、途中コロナ禍での中止を挟みましたが、本年20回目は津別町にて開催となりました。前回の交流会では、創設メンバーの高齢化により、本年第20回をもって最終回とすることが宣言されていました。
今回が最終回ということもあり、昨年を大きく上回る参加者たちが集い、ステージイベントやまちづくりの事例発表、町内ツアー、大交流会での食のおもてなしなどを通じて、参加者たちは大いに交流を深め合い、盛会のうちに全国まちづくり交流会は20年の歴史に幕を下ろしました。



▲事例発表（左から山上氏、都丸氏、上野氏）



▲大盛り上がりのアメリカン盆ダンス



▲恒例となっている阿波踊りでグランドフィナーレ



▲観客を魅了するフラダンス



▲猛々しく響かせた山鳴り太鼓



▲会場を沸かす津別電気



▲甘美な音色を響かせた REC 津別

